

「年金と投資に関する意識調査結果」公表

公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構
(<https://www.nensoken.or.jp/>)

年金に関する専門研究機関である公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構（東京都港区、理事長 高山憲之）は、「年金と投資に関する意識調査結果」を公表しました。

<要旨>

前回調査から5年を経過したことから、ESG投資に関連する事項を含め、年金と投資に関する一般国民の意識を把握することを目的に、全国の20歳以上の者4,500人を対象にアンケート調査を行った。前回調査の5年前と比べるとESG投資を取り巻く状況は、公的年金積立金によるESG投資が始まって5年になる等の変化があった。今回の調査によるとESG投資について知っていたのは10.5%、これに「言葉だけは聞いたことがある」を加えると30.7%であった。前回調査では知っていたのは5.0%、「聞いたことはあった」を加えると14.3%であったので大幅な増加となったものの、一般国民の7割はまだまだまったく知らないと回答している。

一方、年金積立金が市場運用されていることを知らない者は4割超おり、本調査結果は加入者や受給者という当事者である国民の意識が積立金の運用においてはいまだ十分に定着していない状況を示している。

一般の日本人にとって「投資」と言うと、難しい、リスクが大きい、ギャンブルと大差ないといったイメージが先行し、積極的にこれに向き合おうとする関心や意欲がわきにくいかもしれない。しかし、ESG投資のように長期的にみて、環境や社会の改善、企業経営の適正化に結びつくという側面があることが理解されれば、投資のイメージもポジティブなものに変わっていくのではないだろうか。

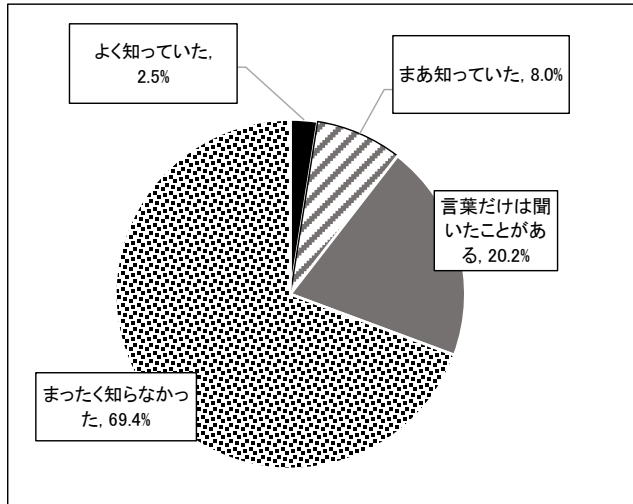
また、積立金の運用については、これまでマスコミ報道も含め短期の運用成績だけに注目が集まりがちであるが、ESG投資への理解が長期の運用に目が向くきっかけになるかもしれない。

※調査結果は当機構 HP(<https://www.nensoken.or.jp/publication/research/>)より無料で閲覧頂けます。

【お問い合わせ】 〒108-0074 東京都港区高輪1丁目3番13号 NBF 高輪ビル4階
公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構
(担当) 研究部 主任研究員 長野誠治
(電話) 03-5793-9411 (E-Mail) s-nagano@nensoken.or.jp

《ご参考》

(図1) あなたは ESG 投資の意味を知っていましたか



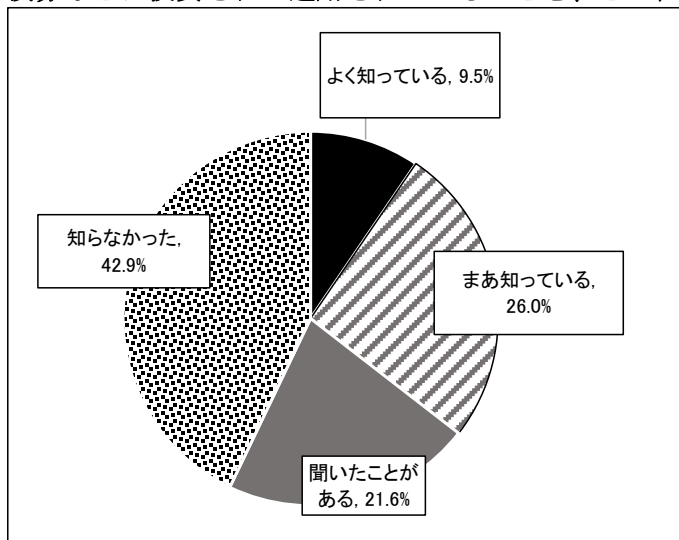
前回調査との比較

		前回	今回
		%	%
1	よく知っていた	0.8	2.5
2	まあ知っていた	4.2	8.0
3	言葉だけは聞いたことがある (注)	9.3	20.2
4	まったく知らなかった	85.7	69.4
合計		100.00	100.00

(注) 前回調査の選択肢3は「聞いたことはあった」。

(出所) 当該調査結果から年金シニアプラン総合研究機構が作成

(図2) あなたは、あなたや家族が支払った公的年金の保険料の一部が積み立てられ、株式や債券などに投資されて運用されていることを、どの程度知っていましたか。



(出所) 当該調査結果から年金シニアプラン総合研究機構が作成

以上